



上地八幡太鼓「愿呼」の皆さんと演奏しています(上地小)

かいほつ

58号

題字 小豆坂小学校
六年 三浦 健

岡崎市現職研修委員会

特別支援教育部会
(特別支援学級部会)

平成20年2月29日 発行



T君の「ト」

山中小学校長

高橋 鏡二

ノートに挟み込まれた一通の手紙。差出人はT君である。特別支援学級に在籍していたT君は、中学二年生。小柄で幼いところも残っていたが、妹思いで優しく明るい子だった。級友からも、何かにつけ「Tちゃん、Tちゃん」と慕われていた。

『元氣ですか。ぼくは元氣です。一学期はおんぶをやってくださいあってありがとうございます。二学期もどうかまい日やってください。おねがいします。一学期は、詩のあんしようをやったりして、とても楽しかったです。ありがとうございます。花火会にぜひ来てくださいね。アイスをごちそうします。』

夏休みに行われる花火会の招待状である。野線からはみ出さんばかりに大きな文字が連なり、漢字は特に一画一画が強い筆圧で書かれている。丁寧に書こうと、短い鉛筆を度々削っていたT君が思い出される。書き出せば、集中して一気に書き上げるが、書き始めるまでに時間がかかる。新しいことには慎重なT君であった。

授業が終わってから、運動が苦手なT君に体力づくりと称して、縄跳びや踏み台昇降をするのが日課だった。冬のスキー教室にも役立てばとの思いもあった。少しやると、「もう終わり」と言っただけだったが、「すごいな、もう十回できた。まだできそうだよ」「今日の目標は二十回、新記録に挑戦」と頑張らせた。クラスの友達も頑張るT君を見て拍手を送ってくれた。おんぶはその褒美である。おぶわれたまま廊下を歩いて友達とすれ違っても、T君は嬉々として背中につかまっていた。

中二でおんぶはいかにも幼い感じだが、言葉で言い表せない思いをこのおんぶはT君に伝え、またわたしに伝えてくれた。

そのT君が、スキー教室で仲間と楽しい三日間を過ごした数週間後、病に倒れた。家族や級友の祈るような看病の甲斐もなく帰らぬ人となった。小柄だが、骨太のずっしりとした重みは、教室での屈託のない笑顔とともに、いつまでも手応えとして残っている。

子どもと親の集い

ブロック交流会

わくわくした交流会

甲山ブロック

根石小 教諭 小林 素子

甲山ブロックは、新築された梅園小学校で、十一月十一日に行いました。広い体育館やきれいな家庭科室で室内ゲームや茶話会を楽しみました。根石小学校の子供たちが好きなゲームは、「お菓子つりゲーム」と「風船バレー」で、「ひよこりひよたん島」の準備体操も楽しそうでした。参加者は小学生十五名、保護者十三名、教員十一名でした。ゲームの後は、好きなお菓子やジュースを用意してもらって食べたり、中学生の手作りの干し芋をいただいたりして、楽しい半日を過ごすことができました。



「トイ・ストーリーのお菓子つったよ」
根石小学校 6年 高橋 憲史



音楽にあわせて

ブロック交流会に参加して 南・福岡ブロック

南中 二年 高橋 詩織

私は、初めてブロック交流会に参加をしました。私は、司会をしました。とても大変でした。

次に、自己紹介をしました。そのあと、演奏やダンスをやりました。私の中学校は、ハンドベルの演奏をしました。小学校は、「おしりかじり虫」をやっています、おもしろかったです。

次は、音楽の先生と遊びました。クイズをしました。オルガンを弾いて、「この歌は何でしょう？」というクイズです。私が、最後に「アイアイ」と答えたら、正解で嬉しかったです。ブロック交流会は、とても楽しかったです。

楽しいクリスマス交流会

矢作・矢作北ブロック

矢作北小 六年 丹羽 勝登

ぼくは、クリスマス交流会に、矢作中学校へ行きました。

最初に、自己しようかいをしました。最初は、大きな声で言えました。みんな、「あわてんぼうのサンタクロース」の歌を歌いました。ゲームもやりました。ボウリングが楽しかったです。ストラックアウトや輪投げもしました。ぶた汁も作りました。ぼくは、白菜を切りました。おにぎりも作りました。おいしかったです。

その後、ハンドベルで「きらきら星」を演奏しました。パネルシアターでは、トナカイができました。それから、サンタさんが来て、プレゼントをくれました。



サンタさんが来て、プレゼントをくれたよ

各ブロック活動一覧表

北	ふれあいゲーム大会・ふれあい遊び
葵・城北	各学校模擬店・保護者コーナー・じゃんけんゲーム
甲山	じゃんけん列車・ふうせんバレー・お菓子食い競争
美川	デイキャンプ・保護者情報交換会
東海・額田	交流ゲーム・学校単位のお店屋さん
南・福岡	講師による音楽遊戯・保護者懇親・情報交換会
竜海	小運動会・ビーズハンガー製作・保護者懇談会
竜南	クッキー作り・保護者座談会・クイズ大会
六ツ美・六ツ美北	各校模擬店・ふれあいゲーム
矢作・矢作北	豚汁おにぎり作り・ハンドベル・ゲーム

今年度も五月から十二月にかけて、盛大に交流会が開催されました。各校、趣向を凝らした模擬店やゲーム、また、クイズ大会やクッキー作りや豚汁作りの料理への挑戦など、楽しい催しが数多くありました。中でも、今年度は、保護者コーナーや座談会、情報交換会など保護者のための会を設けるブロックが多く見られました。市全体の運動会がブロックごとの交流会になって六年。今後もブロックでのつながりを強め、地域に根ざした特別支援教育になることを願っています。

友情出演で 学芸会

北野小 教諭 兼松ゆかり

今年の学芸会は「ねずみの嫁入り」に取り組みました。

四人の子供たちだけではさみしいので、校長先生をはじめ教員補助、養護、音楽専科の先生にお手伝いしていただきました。さらに、K君の交流学級の五年生八人にも歌と踊りで出演してもらいました。Y君は雲と壁、M君は風と婿ねずみと二つの役を見事にやりとげ、主役のK君は父ねずみ役で素晴らしい演技力を発揮しました。また、普段あまり声を出さない娘ねずみ役のMさんが台詞を言うと、観客から温かい拍手が起きました。友情出演の子たちが生き生きと踊る姿が舞台に花を添え、よりホットなものになりました。



熱演する子供たちと校長先生

本学級の四人の子供たちは大満足で、出番を終え、学芸会終了後も何度も劇の場面を繰り返しては楽しんでいました。

農作業 サツマイモの栽培から



文化祭にて サツマイモの販売呼び込みをする生徒

甲山中 教諭 田代 正子

甲山中では一年を通して農園作業に取り組んでいる。二学期は、サツマイモを収穫した。保護者の縁で、農家にてサツマイモほりをさせていただいた。学級で、芋蒸しパンにして食べた。子供たちの交流学級にもあげたいという提案で、大皿二つ分を自分の交流学級に持っていくことにした。おとなしい子もほおを紅潮させて、黒板の前で「食べてください」と言うことができた。交流学級は四つあり、毎日蒸かしては届けた。

あるクラスから一人一人のメッセージが返ってきた。「おいしかったよ」「また、たのむよ」とか「合唱コンががんばろうネ!」と添えられた文もあった。一つの学習が広がりを持つて実践できたことをうれしく感じている。

そよかぜ相談

「そよかぜ相談室」が予約申し込みの窓口になり、従来の就学に関する相談だけでなく、大学関係者に依頼して発達障害のあるケースに対しても、より専門性を生かした助言ができる体制になりました。

【対象】岡崎市に在住する小中学生とその保護者、市内小中学校の教員。また、就学に関する市内年長の保育・幼稚園児とその保護者

【相談の内容】

- ・従来の就学に関する相談
- ・通常学級に在籍する子供に対する特別な配慮・支援に関する相談

【相談の形式】

- ・来所相談（研究所内、そよかぜ相談室で相談をする）
- ・巡回相談（専門家が学校へ出向いて、授業観察・ケース会議・保護者相談・職員研修などをする）

【相談手順】

- ① 原則、学校・保護者はそれぞれ専門家に相談することを了解しあうこと。
- ② 電話予約（そよかぜ相談室へ 2310416）
- ③ 予約確定の連絡・巡回相談の場合
- ④ 日程の連絡調整・巡回相談の場合
- ⑤ 資料の提出・巡回相談の場合

⑤ 来所相談・巡回相談

報告書の提出（二週間後を目安に、学校から、専門家・そよかぜ相談室へ）

学級紹介



校内マラソン大会を力走

養梨小学校

教諭 深谷友一

この四月、本校に特別支援学級が開設され、男子一名、女子一名の新入生が入級しました。そして、この子供たちが、明るく強く成長していつてほしいという願いを込めて、学級の名を『たんぼ』と呼ぶことにしました。

明るい日差しがいつばいの教室は、全校児童に大人気。日々いろいろな児童が訪れます。特別に場面を設定しなくても、ここで自然な交流がなされ、二人はいつしか全校の人気者になりました。

本校の校地内には、間伐や下草刈りなどの整備がなされた山があります。児童らは、この山を『にこにこ山』と呼んでいます。二人もこの山が大好き。季節ごとに咲く花や鳥の歌声を求めてよく山に探検に出かけます。

二人は、周囲の温かい見守りと豊かな自然環境の中で、小学校生活のスタートを切ることができたようです。

卒業を前に



子

がんばった六年間

梅園小 小林 知雄

かん字や計算のれんしゅう、買いもの勉強をしました。うんどう会や学ばい会、ブロック交りゆう会もしました。しゅうりよ行は、おみやげを買ったり、しかにえさをやったりして楽しかったです。ぼくは、梅園小学校でたくさんのおもしろいことをしました。最後の卒業式もしつかりやりました。中学生になったら、友だちをいっばいづくりたいです。勉強もうんどうもがんばりたいと思います。

親

卒業を前に

梅園小 小林 加奈

校舎や体育館の建て替えて、落ち着かない小学校生活でしたが、新校舎では、中央の一番よい部屋を教室にしてもらい、親にとっても行きやすい環境を整えていただきました。そして、先生方や子供たちの優しい言葉に、どれほど励まされたことか。また、本人もこの六年間で体だけでなく、精神面でも成長を見せてくれました。中学生になれば難しい問題も出てくるでしょうが、頑張りたいと思います。

子

楽しかった三年間

六ツ美北中 西川 慧

ぼくは、もうすぐこの学校を卒業します。この学校で学んだ多くのことは、ぼくの楽しい思い出になります。まず、一つは部活動です。あこがれのサッカー部に入部することができ、毎日毎日練習、試合と頑張りました。ボールを追って毎日走り続けました。おかげで体力もつき、マラソン大会では五十四位に入りました。市長杯にも出場できました。修学旅行で行ったデイズニールンドの思い出は、一生忘れません。

親

やり遂げた三年間

六ツ美北中 西川 千秋

「がんばれ、がんばれ 慧」朝、送り出す慧の背中に応援し続けた三年間が無事終わろうとしています。慧の思いは「同学年の仲間と同じことをやってみたい」でした。サッカー部に入り、朝練・夕練・多くの練習試合を休むことなくやり抜くことができました。三年最後の試合、市長杯では試合出場もでき、最高の思い出を頂けました。卒業で慧は階段を一つ昇ります。新たな挑戦をする慧を応援し続けます。

中学生の卒業後の進路

本年度の市内特別支援学級在籍生徒の進学状況を紹介いたします。

進路希望先	男	女	計
愛教大付属養護学校	0	1	1
安城養護学校	10	6	16
豊川養護学校	2	3	5
豊田高等養護学校	4	1	5
半田養護桃花校舎	2	0	2
高校(全日制)	1	0	1
高校(定時制)	1	3	4
専修学校	0	4	4
春日台職業訓練校	1	1	2
就職・その他	0	1	1
合計	21	19	40

(二月二十九日現在)



今年度の表彰

◎岡崎市読書感想画コンクール
教育委員会賞

大門小六年 都築 雅俊

◎NHKハート展

入選 小豆坂小二年 田上 周弥

◎岡崎市家庭の日ポスター

入選 大門小六年 武藤 円蘭

◎少年消防クラブ員防火ポスター

入選 大門小六年 都築 雅俊

◎関東知的障害者水泳競技会

小学生男子の部

二十五Mバタフライ(大会新)

優勝 井田小六年 加古 敏夫

五十M自由形

優勝 井田小六年 加古 敏夫

◎手作り学級新聞コンクール

銅賞 藤川小 三組

◎第七十五回全国書画展覧会

金賞 連尺小三年 向井 勝将

◎岡崎市技術・家庭科作品展

入選 竜南中三年 松本 みゆき

竜南中二年 鈴木 彩

◎赤い羽根ポスター

入選 竜海中三年 神原 みどり

◎平成十九年度顕彰児童生徒

矢作北中三年 丹羽 弘之